

200/300シリーズマネージドスイッチのインターフェイスのVLANメンバーシップの設定

目的

仮想LAN(VLAN)を使用すると、同じスイッチに接続されていないホストのグループが、同じブロードキャストドメイン上にあるかのように通信できます。VLANトラフィックを持つインターフェイスには、そのインターフェイスに割り当てられたVLANが必要です。VLANが割り当てられていない場合、パケットが廃棄される可能性があります。GARP VLAN Registration Protocol(GVRP)がインターフェイスに対して有効な場合、VLANは動的に割り当てることができ、手動で割り当てる必要はありません。

この記事では、200/300シリーズマネージドスイッチのインターフェイスのVLANメンバーシップを設定する方法について説明します。

適用可能なデバイス

- ・ SF/SG 300シリーズマネージドスイッチ

[Software Version]

- ・ v1.2.7.76

インターフェイスのVLANメンバーシップの設定

ステップ 1 : Web設定ユーティリティにログインし、VLAN Management > VLAN to Portの順に選択します。VLAN to Portページが開きます。

VLAN to Port

VLAN to Port Table

Filter: *Interface Type* equals to

	Interface	Mode	VLANs	LAG
<input type="radio"/>	g1	Access	1UP <input type="button" value="v"/>	
<input type="radio"/>	g2	Trunk	1UP <input type="button" value="v"/>	
<input type="radio"/>	g3	Access	1UP <input type="button" value="v"/>	
<input type="radio"/>	g4	Trunk	1UP <input type="button" value="v"/>	

ステップ 2 : Filter: Interface Type equals to ドロップダウンリストから Port または LAG を選択し、Go をクリックして、そのインターフェイスタイプの設定を表示します。

VLAN to Port

VLAN to Port Table

Filter: *Interface Type* equals to

Port

Go

	Interface	Mode	VLANs	LAG
<input type="radio"/>	g1	Access	1UP	
<input type="radio"/>	g2	Trunk	1UP	
<input type="radio"/>	g3	Access	1UP	
<input type="radio"/>	g4	Trunk	1UP	
<input type="radio"/>	g5	Trunk	1UP	
<input type="radio"/>	g6	Trunk	1UP	

ステップ 3 : VLANメンバーシップを設定するインターフェイスの横にあるオプションボタンをクリックします。

<input type="radio"/>	g25	Trunk	1UP	
<input checked="" type="radio"/>	g26	Trunk	1UP	
<input type="radio"/>	g27	Trunk	1UP	
<input type="radio"/>	g28	Trunk	1UP	

Join VLAN...

ステップ 4 : Join VLANをクリックして、選択したインターフェイスに関連付けられている

VLANを選択します。ポップアップウィンドウが開きます。

インターフェイスへのVLANの追加

The screenshot shows a configuration window with the following elements:

- Interface:** Port g26 LAG 1
- Mode:** Trunk
- Select VLAN:** A red box highlights this section, which contains two list boxes. The left list box contains the number '3'. The right list box contains '1UP' and '2T'. A right-pointing arrow is between the two lists, and a left-pointing arrow is below them.
- Tagging:** Tagged, Untagged, PVID
- Buttons:** 'Apply' (blue) and 'Close' (grey) buttons at the bottom.

ステップ 5 : Select VLAN領域から、選択したインターフェイスに追加するVLANを選択します。

注 : デフォルトのVLANは選択できません。タグ付けされていない他のVLANが追加されていない場合、デフォルトのVLANが選択したインターフェイスに自動的に追加されます。逆に、インターフェイスがアクセスモードまたはトランクモードの場合、タグ付けされていない別のVLANが追加されると、選択したインターフェイスからデフォルトのVLANが削除さ

れます。

The image shows a network configuration dialog box with the following elements:

- Interface:** A radio button labeled "Port" is selected, with a dropdown menu showing "g26". A radio button labeled "LAG" is unselected, with a dropdown menu showing "1".
- Mode:** The text "Trunk" is displayed.
- Select VLAN:** Two list boxes are shown. The left box contains the number "3". The right box contains "1UP" and "2T". Between the boxes are right-pointing and left-pointing arrow buttons.
- Tagging:** A red rounded rectangle highlights three options: "Tagged" (selected with a radio button), "Untagged" (unselected with a radio button), and "PVID" (unselected with a checkbox).
- Buttons:** At the bottom are two buttons: "Apply" (blue) and "Close" (grey).

手順 6 : このVLANを選択したインターフェイスのタグ付きメンバにするには、Taggedオプションボタンをクリックします。それ以外の場合は、このVLANのUntaggedオプションボタンをクリックして、選択したインターフェイスのタグなしメンバにします。


注:VLANは、インターフェイスに追加される前に、タグ付きまたはタグなしとしてのみ指定できます。タグングを変更するには、VLANを削除してから再度追加する必要があります。

注 : インターフェイスがアクセスモードまたはトランクモードの場合、インターフェイスに割り当てることができるタグなしVLANは1つだけです。選択したインターフェイスに割り当てられたタグなしVLANがデフォルトVLAN以外の場合、エラーが発生します。

Interface: Port LAG

Mode: Trunk

Select VLAN:

3		1UP 2T
---	---	-----------

Tagging: Tagged
 Untagged
 PVID

手順7: > ボタンをクリックして、選択したVLANと選択したタギングオプションを選択したインターフェイスに追加します。

Interface: Port LAG

Port:
LAG:

Mode: Trunk

Select VLAN:

<input type="button" value="^"/>	<input type="button" value=">"/>	1UP	<input type="button" value="^"/>
		2T	
		3T	
<input type="button" value="v"/>	<input type="button" value="<"/>		<input type="button" value="v"/>

Tagging: Tagged
 Untagged
 PVID

ステップ 8 : Applyをクリックして、選択したインターフェイスのVLANメンバーシップを更新します。

インターフェイスからのVLANの削除

Interface: Port g26 LAG 1

Mode: Trunk

Select VLAN:

3 > 1UP
2T

Tagging: Tagged
 Untagged
 PVID

Apply Close

ステップ 9 : 右側のSelect VLANメニューから、選択したインターフェイスから削除するVLANを選択します。

注 : デフォルトのVLANは選択できません。タグ付けされていない他のVLANが追加されていない場合、デフォルトのVLANが選択したインターフェイスに自動的に追加されます。逆に、インターフェイスがアクセスモードまたはトランクモードの場合、タグ付けされていない別のVLANが追加されると、選択したインターフェイスからデフォルトのVLANが削除されます。

Interface: Port LAG

Mode: Trunk

Select VLAN:

Tagging: Tagged
 Untagged
 PVID

ステップ 10 : <ボタンをクリックして、選択したVLANを選択したインターフェイスから削除します。

ステップ 11ステップ10 ~ 11を繰り返して、選択したインターフェイスから追加のVLANを削除します。

Interface: Port g26 LAG 1

Mode: Trunk

Select VLAN:

3			1UP
2			

Tagging: Tagged
 Untagged
 PVID

Apply Close

ステップ 12 Apply をクリックして、選択したインターフェイスの VLAN メンバーシップを更新します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。